

国際協力分野で働く 開発コンサルティングという仕事



国際協力に関わる働き方は様々ですが、その中に「開発コンサルティング」という仕事があります。国際機関[世銀、アジア開発銀行等]や国際協力機構（JICA）などが実施するプロジェクトに参加し、専門性と技術力を活かしながら実際に途上国の案件に協力しています。今回は、国際協力との様々な関わり方、国際協力を仕事とする方法、現役の開発コンサルタントによる途上国でのプロジェクト経験やワークライフバランスについて紹介します。女性キャリアを考える上でも貴重な機会です。

2016年11月11日（金）14:40-16:10

立命館大学 衣笠キャンパス 恒心館731教室（3F）

14:40～14:45 はじめに

14:45～15:00 ODA と開発コンサルタントの役割

河野 敬子（こうの けいこ）氏 海外コンサルタント協会（ECFA）

広島大学大学院国際協力研究科修了後 NPO で教育プログラムプロデューサーとして民間企業の CSR 事業の企画・運営、国際協力機構（JICA）国内センターで開発教育などを担当。2004 年～ECFA にて、人材育成・確保及び広報活動等の企画・運営

15:00～15:40 海外コンサルティング業務の実例と経験

細野 良子（ほその りょうこ）氏 株式会社コーエイ総合研究所

上智大学外国語学部卒（1995）、ピッツバーグピッツバーグ大学国際行政学専攻修士課程（MPIA）修了（2001）、東京大学工学系研究科都市工学専攻修士課程（MSc.）修了（2012）。在ケニア日本大使館、国連開発計画（UNDP）ウガンダ事務所、国連工業開発機関（UNIDO）を経て、2006 年より株式会社コーエイ総合研究所にてアジア、アフリカの経済開発、産業振興、投資促進に係る技術協力、評価調査業務等に従事。

15:40～16:10 質疑応答・個別相談

参加予約：事前申し込み不要 言語：日本語

主催/国際関係研究科 連絡先 国際関係学部事務室（ir-adm@st.ritsume.ac.jp）